

“建築家・岩崎平太郎と大和の近代和風建築の世界”

【開催主旨】 近代和風建築家・岩崎平太郎の全貌が、10年の歳月を経て明らかにされました。岩崎平太郎の足跡を辿ることは、すなわち近代奈良の建築史を検証することです。この機会に、近代奈良の素形あるいは吉野の遺伝子などに思いを馳せてみませんか！また、近代建築の和風と西洋的なものの接点や融合などを考えてみたいと思います。
※書籍：近代奈良の建築家「岩崎平太郎の仕事」武田五一・亀岡末吉とともに／川島智生著（淡交社）



（天理外国語学校本館、大正15年）



（天理教敷島大教会、昭和5年竣工）

【シンポジウムのプログラム】

13時～13時30分／岩崎平太郎の和洋空間でピアノ演奏（110年前のピアノ使用）

1. 講演Ⅰ／「岩崎平太郎の仕事」を書き上げて（60分）
京都華頂大学現代家政学部教授、建築史家 川島智生
2. 講演Ⅱ／「武田五一ワールドをめぐる」（30分）
京都工芸繊維大学工芸科学研究科教授 石田潤一郎
3. ミニトーク／ご子息の岩崎先生を囲んで（60分）
話手：岩崎平太郎氏のご長男 岩崎 弘
京都華頂大学現代家政学部教授、建築史家 川島智生
京都工芸繊維大学工芸科学研究科教授 石田潤一郎
司会：（社）奈良まちづくりセンター理事 宮本孝二郎

- 日時：平成24年3月4日（日） 13時30分（シンポジウム開始）～16時
- 会場：奈良女子大学構内、奈良女子大学同窓会館「佐保会館」2階大ホール
- 参加費：≪500円／人≫ ※申込は不要です。
- 主催：社団法人 奈良まちづくりセンター
- 後援：奈良県、奈良市、（社）奈良県建築士会、（社）日本建築家協会、奈良地理学会
- 問合先：担当／宮本（電話：090-5703-2717、Eメール：kotenama@hotmail.co.jp）